

第 38 回ネットワークソフトウェア研究会

委員長：吉村 康彦（NTT）

研究会の内容：ネットワークシステム研専配下の第二種研究会であり、ネットワークの変革がソフトウェア技術にもたらすインパクトや、ソフトウェアの技術革新がネットワークサービスに及ぼす変革に対して問題意識を持ち、ネットワークソフトウェア技術に対する要求条件や実現技術について議論をします。本研究会では、企業・大学における研究・教育上の課題のみならず、製品開発や保守運用上の課題など、研究から実用化までを通した幅広い課題を対象として解決法を探ります。

【研究会開催に関する情報】

期日：2025 年 10 月 30 日（木）～31 日（金）

会場：アイーナ・いわて県民情報交流センター（岩手県 盛岡市） 現地・オンラインのハイブリッド開催

募集案内：<http://www.ieice.org/cs/ns/nws/38/announce/>

テーマ：

「自律型ネットワークに向けたソフトウェア技術+一般」

概要：

AI の利用拡大や 5G の接続数及び通信トラフィック増加が見込めるなかで、ネットワークの品質向上と安定性を確保するために Autonomous Networks（自律型ネットワーク）への移行が不可欠となっています。本研究会では、自律型ネットワーク及び運用自動化など関連するネットワークソフトウェア技術について、幅広く課題や研究アプローチに関する発表を募り、議論を行います。

【本研究会の特徴】

参加者の産学のバランスがよく、さらに時間にとらわれず活発に議論する風土がありますので、発表者はさまざまな角度から多数のフィードバックを得ることができます。また、他研究会には例を見ない独特の発表形式を採用しておりますので、発表者は目的に応じた議論を自由に展開することができます。これにより、検討結果の発表だけでなく検討経過や問題提起等についても発表・議論して頂けます。

また、本研究会では、議論を促進することを目的としてディスカッション賞を設けています。有意義なディスカッションを頂きました参加者が受賞対象となります。是非活発な議論をお願いいたします。

【発表形式】

下記 2 種類の発表形式からお選び下さい。

●一般講演：掘り下げた議論をご希望の方向け

1 件あたり標準で 50 分。発表者からのプレゼンテーションは 20～25 分以内とし、残りの時間を質疑応答に割り当てることで、深く掘り下げた議論や多様な視点からの広範なフィードバック獲得が可能となります。

●ポジションペーパー：構想段階等にて意見を収集したい方向け

1 件あたり標準で 20 分。発表者からのプレゼンテーションは 5～10 分以内とし、残りの時間を質疑応答に割り当てます。一般講演するほどの内容ではないが、是非意見交換をしたい内容などについて、発表者の目的に応じた自由

な形式で議論して頂けます。

【各種締切】

一般講演申込み： 2025年10月1日（水）
ポジションペーパー講演申込み： 2025年10月1日（水）
研究会参加申込み： 2025年10月15日（水）
原稿提出： 2025年10月20日（月）
参加費振り込み： 2025年10月31日（金）

【参加費（予定）】※変更となる可能性がございます。最新情報はHPを参照願います。

一般：3,000円，学生：無料

【講演・参加申込方法・原稿提出方法】

下記ウェブページを参照ください。

<http://www.ieice.org/cs/ns/nws/38/announce/>

【講演・参加申込先・原稿提出先】

西口 雅人（NTT）

〒180-8585 東京都武蔵野市緑町 3-9-11

E-mail: ns-nws-secretariat@mail.ieice.org Tel: 0422-59-3151

【研究会全般に関する問い合わせ先】

中谷 裕一（NTT） TEL: 0422-59-4965

【主催】

ネットワークソフトウェア研究会 運営委員会

<http://www.ieice.org/cs/ns/nws/>